

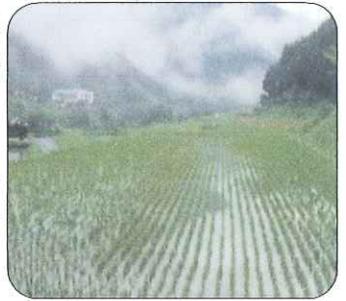
はった

連日の猛暑で、「衣替え」もしないままに真夏の陽気に戸惑いながら過ごされた方々も多かったことと思います。6月になると爽やかな好天が続

き、太陽が照り付ける日も吹く風は涼しく、心地よい晴天が続きました。クールビズも浸透し、半袖、ノーネクタイ姿の人も目立つようになり、夏を感じさせられます。7日には梅雨入りしましたが、雨は少なく気温の高い晴天が続いています。水分補給などの暑さ対策や、健康面、衛生面

についての配慮が欠かせない時期となりました。各ご家庭でも、個人でも、この時期を快適に過ごせる工夫をしながら夏の猛暑に備えたいものです。田んぼの苗は成長し、株数も増えて鮮やかな緑のじゅうたんを思わせます。各地の畑には、いろいろな野菜が植えつけられ、新芽もどんどん成長して美しく整ってきました。新鮮な野菜が毎日食卓をにぎわしていることでしょう。各地区においては、新年度の体制が整い、年間の諸行事について協議され、着々と取り組まれていることと思います。公民館は、5月28日に運営委員会を開き、今年度の行事予定など協議しました。「俳句の会」の継続、フルートコンサート、楽しい音楽会、書初め会、文化祭など恒例の行事も継続していきますのでご協力よろしくお願い致します。

暑い日が続いています。この暑さは今後も続くようですので、こまめな水分補給に努めるなど、熱中症対策にも気を配りながら 元気に過ごしたいものです。



整いました 各地区花壇がきれいに整備されました。千谷区では、5月27日、3箇所の花壇の花の植え替え作業がありました。この日は曇り空で気温も低く、時々小雨が降る中での作業となりましたが、花壇を耕し、サルビア、マリーゴールド、ペゴニアなどの花苗を丁寧に植えつけました。千原区、鐘尾区、宮脇区も、それぞれに整備され美しく整いました。国道を通る方々や地域の方々の目を楽しませていただけたことと思います。



鐘尾区の植え替え作業

千谷区花壇



千原区花壇



宮脇区花壇

お知らせ

スポーツクラブ21八田 グラウンドゴルフ大会

と き 平成29年6月25日(日)
午前9時開会

ところ 八田防災広場

参加費 100円(当日)

表彰 優勝～3位 飛び賞 ブービー賞
ホールインワン賞など



あさひヶ丘花壇

グラウンドゴルフ大会

優勝 岩上 貢さん
準優勝 大塚隆一さん
第3位 西脇 明さん



6月4日岩美町岩井グラウンドゴルフ場で、「千谷、宮脇ふれあいグラウンドゴルフ大会」が行われました。参加者は33名。

この大会は毎年この時期にこの会場で行われている恒例の行事です。この日は爽やかな快晴に恵まれ、絶好の「グラウンドゴルフ日和」となりました。参加者の中には、今シーズン初めてのグラウンドゴルフをするという人も多く見受けられました。

恒例の行事ということもあり、同伴者との会話も弾んで和やかにゲームは進められていきました。一打一打に想いを込めてボールと向き合い、ホールインワンに歓声、一打ごとに反省、4打目が決まらず苦笑いなど、お互いの結果に一喜一憂しながらゲームが進められました。1ゲームごとの休憩中にはゲームを振り返って反省したり、お互いの良かったことをほめ合ったりしながら、3ゲームを楽しみました。その後、会場を八田コミュニティーセンターに移して表彰式と懇親会がありました。入賞した方も飛び賞の方もホールインワン賞の方も参加賞の方も楽しく会話がはずみ、和やかで楽しい1日となったようです。

いきいきサロン



6月8日に千谷区、17日に宮脇区「いきいきサロン」が開催されました。千谷区では社会福祉協議会から2名、会員12名が参加し、浜坂病院の松下先生をお招きして「老人の健康法」「地域住民の医療」についてお話を聞きました。健康法についての通説の間違いや、ウォーキングの効果的な時間帯などについての報告がありました。参加者は、月に数回病院通いをしているという人がほとんどで、松下先生には「注射や薬など定期的に処方してもらっているがあまりよくならない」などの



千谷区で

悩みを打ち明けていました。先生からは、足の痛みに対して「ふくらはぎは第2の心臓であり、揉むことは効果があるが、腫れたり痛みがある場合は受診したほうが良い。」などのアドバイスがありました。この後、みんなで「伝統の笹巻作り」や、ゲームをして楽しいひと時を過ごしました。

宮脇区では5名が参加し、「笹巻」を作りました。当日の朝、みんなで「笹の葉」を採りに行き、それを使ってみんなで「昔ながらの笹巻」を作って、よもやま話をしながらいただきました。

(宮脇区 横川さんより)

あぜ道相談会



6月13日、八田地区で「あぜ道相談会」が行われました。この事業は毎年この時期に各地区ごとに行われており、今年の生育状況や今後の田んぼの管理について、営農センターの職員の方から指導を受けました。

千谷区では、今年の生育状況は平年よりやや良好とのことでした。これからの田の管理については、中干しをすること、溝切りをすること、病害虫対策をすることが大切とのことでした。中干しは、稲の分けつを確認して、一株当たり15本を目安に、圃場に少しヒビが入る程度に干す。中干し後は、水を当てすぎないようにする事が大切であるとのことでした。説明を受けた後、圃場の状態の確認、雑草、ノビエ対策などについて個々に指導を受ける方もあり、充実した相談会になりました。



千谷区で

公民館だよりのお問い合わせは
浅田まで ☎93-0306